

貴金属ETF証拠金取引 WEEKLY REPORT

2024/11/25号

一般社団法人日本貴金属マーケット協会 池水雄一



【ゴールドマーケットの現状】

ゴールド今年最大の下落の後の最大の上昇

SPDR Gold Shares円建価格



ゴールドとドルインデックス



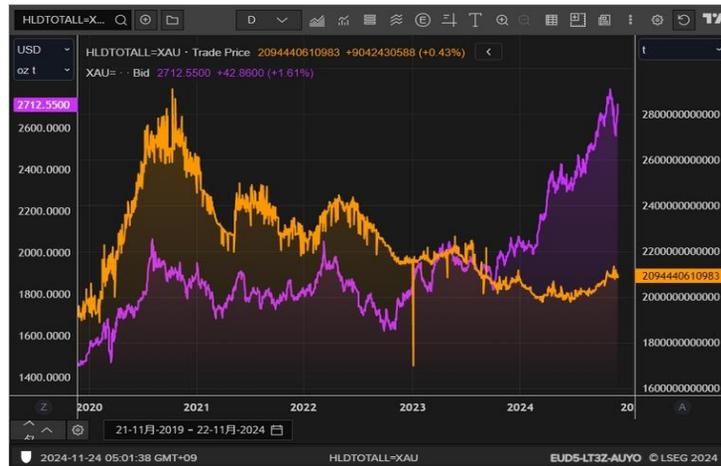
前週、前々週と「このディップは買いのチャンス」(前々週)「このトランプトレードが続いている間こそゴールドを買うべき時ではないでしょうか」(前週)とこのレポートで書いて来ましたが、それからのゴールドの戻りは今年最大の上げとなりました。やはり今年最大のディップは最大の買いのチャンスだったようです。そう考えていたのは筆者だけではなかったのでしょうか。前週の月曜日が筆者にとっては最大の買いのチャンスでした。そこからはまたほぼ一本調子にゴールドは上げつづけ、週末にはドル建てゴールドは2700ドルを超え、円建てゴールドも13400円台と10月31日につけた歴史的な高値まであと300円となりました。一足先にはユーロ建てゴールドがユーロの急落で歴史的な高値を更新、ドル建ても円建てゴールドもそう遠くない未来にふたたび歴史的な高値にトライする可能性も十分感じる上昇の仕方でした。トランプトレードの巻き戻しに加えて、ロシア・ウクライナ情勢の緊迫化もゴールドへの資金流入を後押ししています。ロシアがICBMとみられる長距離ミサイルを使用したことや、プーチン大統領が核使用条件を緩和し、ウクライナ側もウクライナ領内のロシア軍に対して西側の提供した兵器を使って攻撃したというニュースなどです。第三次世界大戦もその想像に入ってくる状況にゴールドへの資金流入は増加すると思います。今週はサンクスギビングホリデーとなり、短い一週間になります。おそらくトレーダーの多くはショートで休みには入りたくないでしょう。とするとロングウィークエンドに向かって買いが増えるのではないのでしょうか。もしなんらかの要因でまたゴールドが売られることがあればそこは買い。地政学的リスク以外でもトランプ次期大統領の言う減税、関税引き上げ、そして積極的財政支出はインフレと米国債務の増大につながり、いずれもゴールドの大きな上昇要因です。今のゴールドは「ディップは買い」というマーケットです。

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項(ディスクレーム)をお読み下さい。

【マーケット・トピック】

「シルバーの現状」

ゴールドと同時にシルバーも上昇、ふたたび31ドルを超えました。30ドルのサポートをホールドしたことでテクニカル的にもまた強気となっています。先週に書いたとおり、「ゴールドと同じくトランプトレード後のことを考えれば30ドル割れは拾っておいてよいのではと考えます。」ということでした。



Gold ETF残高とゴールド価格



「プラチナの現状」

プラチナは900-1000ドルのレンジが続いています。ゴールドの上昇により若干堅調になっていますが、1000ドルのレンジ上限を超えるのはなかなか難しいと思います。しばらくはレンジトレードが続くでしょう。



米長期金利とゴールド



円建てゴールドとドル円

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレーマー）をお読み下さい。

【ディスクレーム（免責条項）】

本レポートは、本取引所が一般社団法人日本貴金属マーケット協会から提供を受けて、公表しているものであり、本レポートの内容に関する一切の権利は、一般社団法人日本貴金属マーケット協会に帰属いたします。本取引所は、本レポートの正確性、完全性、適時性等を保証するものではありません。また、本取引所は、本レポートを用いて行う一切の行為及び本レポートに基づいて被った損害について、何ら責任を負うものではありません。

株式会社東京金融取引所

本レポートは、一般社団法人日本貴金属マーケット協会（以下、弊社）が、投資判断の参考となる情報提供を目的に作成したものです。金融商品売買の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断で行って下さい。本レポートは、弊社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づき作成したのですが、情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、本レポートに記載された見解や予測は、本レポート発行時における弊社の判断であり、全部または一部が予告なしに変更されることがあります。本レポートを使用することに生ずるいかなる種類の損失についても、弊社は責任を負いません。本レポートの著作権は、原則として弊社に帰属いたします。本レポートにおいて提供される情報に関して、弊社の承諾を得ずに、当該情報の複製、販売、表示、配布、公表、修正、頒布または営利目的での利用を行う権利を有しません。

【会社名】 一般社団法人日本貴金属マーケット協会（Japan Bullion Market Association）

【所在地】 〒103-0016 東京都中央区日本橋富沢町11-15-503

【URL】 <http://jbma.net>【E-mail】 info@jbma.net

池水雄一（いけみず・ゆういち）プロフィール

1962年生まれ兵庫県出身。1986年上智大学外国語学部英語学科卒業後、住友商事株式会社入社、その後1990年クレディ・スイス銀行、1992年より三井物産株式会社で貴金属チームリーダーを務める。2006年よりスタンダードバンク東京支店副支店長、2009年に同東京支店で支店長に就任。2019年9月より日本貴金属マーケット協会（JBMA）代表理事に就任。一貫して貴金属ディーリングに従事し、世界各国のプリオン（貴金属）ディーラーでブルース（池水氏のディーラー名）の名を知らない人はいない。

最新情報は
ツイッターで